

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a
良い点／工夫されている点： 理念・基本方針とも重要事項説明書および入園のしおりに明文化して保護者に配布し、玄関内の壁に掲示して保護者や来訪者の目に入るような工夫をしている。理念は中期経営計画に明記し職員にも同園の事業運営の根幹との共通理解が浸透している。見学者等に配布されるパンフレットでは理念や趣旨をわかりやすく伝えている。		
改善できる点／改善方法： 重要事項説明書、入園のしおり、掲示物等に示す基本方針の文言を統一させることが望ましい。		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a
良い点／工夫されている点： 経営面は人事も含めて法人本部が管理しており、電話やテレワークにより法人代表や担当部署から頻回に情報提供や指示・指導を得ている。福祉情勢に関しては行政や関係機関から情報を得ており、特に市役所とは待機児童の多い地域性から園児の定員で弾力措置をとっており相互に密な連携を行っている。		
改善できる点／改善方法： 経営に関しての職務について法人から園長へ移行途中であり、同法人の他園と園長間相互の情報共有及び相談・助言・協働等の連携体制の構築が望まれる。		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a
良い点／工夫されている点： 園の購入希望物品などは職員会議で協議し意見をまとめて法人本部に伝え、決定を委ねている。課題が生じた場合は逐一本部に報告すると共に状況の詳細把握に努め、課題分析や終結の方針について検討した結果を職員へ情報共有し、法人及び園の認識を一致させ改善に努めている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
Ⅰ-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	Ⅰ-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	b
良い点／工夫されている点： 長期計画を「10年後の理想像」として記し、多角的に項目を掲げてそれぞれの目標を明確にして		

いる。		
改善できる点／改善方法： 事業所全体の運営に関わる保育事業の充実・地域ニーズに基づく福祉サービスの検討・組織体制・設備整備・職員体制・人材育成・その他の多様な事業項目を対象として掲げた策定が望ましい。長期計画を基に中期計画を当該シートに落とし込むにあたって、実現可能な計画策定に向けた年度毎の経過が視覚化されるような数値目標の設定や記述の工夫を期待したい。		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	b
良い点／工夫されている点： 現状把握に基づいた単年度計画を策定している。		
改善できる点／改善方法： 単年度事業計画は中長期計画を基に翌年度で確実に実現されることを前提としてより具体的に策定されることが望ましく、目標の数値化と実施内容の予定を詳細な記述で示すことを期待したい。		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	b
良い点／工夫されている点： 保育事業に関する4期行動計画とそれに呼応する成果・反省が記述され、年間の計画と実績の照合が容易である。		
改善できる点／改善方法： 初回となる次年度計画策定に向けて法人と園が実施状況の評価と見直しを協働で行い、職員全員と共有し理解されることを期待したい。		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	c
良い点／工夫されている点：		
改善できる点／改善方法： 保護者は事業所運営に影響を受ける存在であり、一定の事業計画の共有は信頼構築を保持する意味でも重要と考えられる。計画を文書化し掲示や配布等で周知することを検討されたい。園の計画として保護者を含めた運営委員会の立ち上げを予定しており、委員会活動の一環として事業計画への保護者の関与を期待したい。		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a
良い点／工夫されている点： 保育 ICT システムの導入により園児の登降園管理や保護者連絡、勤怠管理等の保育業務を改善しており、保育士が園内のタブレットや個々のスマートフォンから即時に日々の記録を掲げ、閲覧可能なシステム環境を得ている。毎朝園児たちの見守りを行いながら保育士全員参加の朝礼を行い、園児の出欠状況や体調確認、当日の予定や保護者からの情報等の共有事項を朝礼ノートに記録し保育士がいつでも閲覧出来る。職員会議は月1回常勤職員が全員参加して行っており、翌月行事の調整や個々の園児に関する懸案事項やその支援などの情報共有等、会議内容を議事録に残し、非常勤職員には口頭での伝達と議事録閲覧後の押印により内容の周知を徹底している。		
改善できる点／改善方法： 今回の第三者評価受審での自己評価を機会に PDCA サイクルの各項目を意識した事業所全体での		

計画的な取り組みの実践が望まれる。		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	b
良い点／工夫されている点： 職員会議や日常的な業務の場で職員間の課題解決の検討を何度も重ねて迅速な改善に努めている。		
改善できる点／改善方法： 開設初年度の第三者評価初回受審だが、同法人の他園の評価結果に改善を加えた事業運営を随所に確認することが出来る。法人全体で質の向上を目指す中で、園独自の良さを活かした計画的な保育実践の実現と、定期的な第三者評価の継続受審に期待したい。		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a
良い点／工夫されている点： 職務分掌で園長の職務について「園の業務を統括し事務に従事する」と明文化しており、運営規程では職員及び業務の管理や園児の全体的把握、運営管理業務を司るなど長としての位置と責務を明確に示し職員全員へ周知している。法人代表や担当部署からの連絡調整や指示・指導の対応に多くの時間を費やす傍ら、職員個々への適切な声掛けや適切な指導・助言を通じて信頼関係構築に努め、法人とのパイプ役兼内部統制の責任者として園を率いている。		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	b
良い点／工夫されている点： 運営規程で「(施設長は)職員に対し法令等を遵守させるため必要な指揮命令を行う」と定め、個人情報保護・苦情対応・保険衛生及び感染症・虐待防止など各種マニュアルを整備しファイリングして職員室内の書庫に保管し、職員が自由に閲覧可能な状態にして個々に読み込むことを指示している。園長は年度初頭に法人作成の各種マニュアルの見直しを行い内容を改訂している。		
改善できる点／改善方法：		
次年度より遵守すべき法令等に関する内部研修が計画されており、その実施による職員の理解の定着ならびにマニュアル付随資料の各種チェックリスト等の実用化を期待したい。		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a
良い点／工夫されている点： 園長は中長期目標に掲げた項目に対し積極的に取り組み、開設初年度ながら成果を出している。地域との連携強化では、信頼関係構築に園の姿勢が大きく作用することを職員全員に理解を促し園側から積極的な交流を意識するよう助言・指導している。職員との意見交換を通じ過去の保育実践から現在の保育の質の把握を試み、改善の模索や研修の必要性を認識し計画策定に繋いでいる。		
改善できる点／改善方法：		

園長は質の向上に向けて保護者の意見を取り入れることを検討しており、実現を期待したい。		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	b
良い点／工夫されている点： 開設当初から法人主導で保育 ICT の導入による業務改善が進められており、園長は法人の助言・指導を仰ぎながら残業や持ち帰り業務の削減、職員の急な欠席に対処するシフト作成など現場を統制し事業運営の安定を図っている。		
改善できる点／改善方法： 園長は保育運営のスペシャリストであるが、経営面での知識を補う意味で、事業の継続性を見据えた法人内支援体制の構築を期待したい。		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a
良い点／工夫されている点： 園が求める人材像について理念と基本方針を指針として社員就業規則、パートタイム従業員規則に定めている。採用に関しては法人と園長が連携して検討し、6ヶ月の試行期間の就労状況を鑑みて正式採用を決定している。 法人が福祉系人材派遣業を営んでおり、代表の「安心して働ける職場環境には人的余裕が必須」との意向から現状では配置基準を上回る人員を確保している。		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	b
良い点／工夫されている点： 処遇に関して各種就業規則、賃金・賞与規定に労働条件・福利厚生・昇進基準等を規定している。		
改善できる点／改善方法： 職員個々の研修受講履歴や取得資格等の情報等を園側と共有し、一元管理の下でキャリアパス形成の支援及び保育活動への活用、長期的な人材育成や優秀な人材の定着を期待したい。		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a
良い点／工夫されている点： 法人代表の意向から人員に余裕があり、職員全員が子供を持つ女性という環境から急遽休みを取る必要が生じた場合でも比較的容易に欠員のカバーが可能な状態を得られている。ノンコンタクトタイムの確保や残業・持ち帰り業務の削減でも成果を示し、定時退社の実績を重ねている。60分の昼休憩中は自由な活動が許可されており、外出も可能としている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 職員は年2回の自己評価で職務に対する評価と課題、達成目標について検討し、園長との個別面談を通じて助言・指導や意見交換、相談を行なっている。園長は普段から職員間のコミュニケーションの様子に気を配り、面談以外でも相互に意見や要望を言いやすい環境作りに努めている。		

改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	b
良い点／工夫されている点： 職員の質の向上や保育活動の充実を目的に、遵守すべき法令や障害児保育などを題材とした内部研修の計画を策定している。園の各種マニュアルを教材とし、職員全員が受講機会を得られるように複数回の開催を検討している。		
改善できる点／改善方法： 全国保育士倫理綱領ガイドブックを活用し専門職としての職業倫理の理解を研修計画に盛り込むことが望まれる。		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a
良い点／工夫されている点： 職員に対して岐阜県保育士等キャリアアップ研修の受講を奨励し、ほぼ全員が費用負担なく個々の経験や関心ある分野など希望に沿った項目を自由に選択しリモート受講・レポート提出を経て修了証を取得している。受講は勤務時間内でも自宅でも可能だが、ほとんどの職員はノンコンタクトタイム等を利用し交代で受講している。研修で得た知識は職員間で共有している。		
改善できる点／改善方法： 受講内容の概要や得られた知識等を書面化するなど、職員間での情報共有を検討することを期待したい。		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	b
良い点／工夫されている点： 実習生の受入マニュアルが整備されている。		
改善できる点／改善方法： 実習の申し入れがあれば受け入れる方針を固めており、実習生受入の広報活動、実習担当者の育成などの事前準備に積極姿勢で向き合うことを期待したい。		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	b
良い点／工夫されている点： 今回、第三者評価の初回受審を実施している。		
改善できる点／改善方法： 今回の第三者評価受審の結果公表に加え、今後の定期的な継続受審に期待したい。		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a
良い点／工夫されている点： 園の事務・財務に関する職務権限と責任について、職務分掌表及び運営規程に明記して職員に周知している。園の事務・財務に関して法人との連携をとりながら定期的に確認を行うと共に、会計処理及び事業経営についての助言・指導を法人の顧問税理士に仰いでいる。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 近隣には交番や消防署、郵便局、通信制高等学校、スーパーがあり、散歩の際は近隣住民と挨拶や会話を交わし交流を広げている。通信制高等学校に訪問し生徒とボール遊びや野菜畑を見たり、ハロウィン行事では事前に郵便局へ行き、子どもたちが来たらお菓子を渡してほしいと依頼し、スーパーや最寄りの駅を使う時も事前に連絡し協力を得ている。今後は高齢者施設への訪問も検討している。 改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	b
良い点／工夫されている点： ボランティア・体験学習等の受け入れマニュアルを整備し、受け入れの意義や手順が記載されている。開園して1年経っていないためボランティアの受け入れはまだ行っていないが、今後機会があれば積極的に協力したいと考えている。 改善できる点／改善方法： 学生の職業体験や地域ボランティアの受け入れの積極的な発信に期待したい。		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	b
良い点／工夫されている点： 市役所や児童相談所、小学校、消防署等の地域関係機関との連携が適切に行われ、朝礼や職員会議等で情報を共有している。必要に応じ園長がケース検討会に参加し、子どもによりよい保育を提供するための取り組みが行われている。 改善できる点／改善方法： 地域関係機関の一覧表の作成に加え、職員が把握しやすいように掲示されることに検討したい。		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	a
良い点／工夫されている点： 待機児童が多い地区のため、毎月市役所と定員の空き状況や受け入れ態勢について情報交換を行っている。地域住民と積極的に話し地域情報を収集している。今後は地区センターにおいても活動の場を広げていきたいと考えている。 改善できる点／改善方法： 保育園のもつ専門性や特性を活かした取り組みから地域と交流を深め、さらに地域福祉ニーズの把握に努めることに期待したい。		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a
良い点／工夫されている点： 事業計画の中に社会貢献の視点から地域とのつながりや地域密着型の園として活動を行うことが明記されている。待機児童が多い地区であり、市役所と連携を図り弾力措置を行い地域の福祉ニーズに基づく活動ができている。来年度から地域ニーズに応じ土曜保育を予定している。		

改善できる点／改善方法：

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 園のしおりや重要事項説明書に保育理念や保育方針に明記し、入園時に子どもを尊重した保育姿勢について説明している。子どもを尊重する保育の取り組みは職員間で共通認識を持ち、虐待防止マニュアルの中に人権擁護のためのセルフチェックリストを添付してあり、今後活用していく予定である。		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	b
良い点／工夫されている点： 個人情報保護基本マニュアルを整備し、業務上・職務上知り得た個人的な秘密を漏洩しないことが記載されている。子どものプライバシー保護に配慮し窓ガラスは摺りガラスを採用し、外部から園内を覗くことができないようにしている。プール活動はTシャツなど着用し、テントで歩行者から見えないように工夫している。		
改善できる点／改善方法： 保育室からトイレへの動線や排泄中のプライバシー保護への対処に工夫が欲しい。今後、子どものプライバシー保護に関する職員研修の開催に期待したい。		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	a
良い点／工夫されている点： 誰もが園の情報を得られるようにホームページを開設し、開園前にはチラシを地域にポスティングするなど保育園の選択に必要な情報を積極的に提供している。見学の受け入れは随時行っておりチラシを用いて説明している。園のしおりはわかりやすいように絵や写真を使い知らせている。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	a
良い点／工夫されている点： 入園前には一人ひとりの保護者と面談し重要事項説明書や園のしおりを活用し説明を行っている。外国籍の保護者には翻訳アプリで対応し、通訳やバイリンガルの兄弟の協力で、保護者がわかるまで説明している。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 保育園の変更にあたり保護者からの相談や、保育園が決まらない場合の園探し等での相談は都度対		

応している。変更先と連携し、支援対応が必要な子どもや保護者が安心して次のステップに移行できるよう支援している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	b
良い点／工夫されている点： 日々の保育の中からの子どもの表情や降園時に子どもが保護者に嬉しそうに話す姿などから、子どもの満足を把握している。子どもの満足度に関する職員間の話し合いは、朝礼や職員会議で共有している。		
改善できる点／改善方法： 保護者アンケートを定期的に行い、利用満足に関する意見の収集、分析、改善につなげる取り組みに期待したい。検討されたい。		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a
良い点／工夫されている点： 苦情対応マニュアルを整備し、重要事項説明書や園のしおりで苦情受付担当者や苦情受付責任者、苦情受付の対応や第三者委員を記載し苦情解決の仕組みが確立している。今まで苦情はないが、苦情がでた場合は真摯に受け止めマニュアルに沿い対応を行っていく予定である。玄関に第三者委員の役割が掲示し保護者に伝えている。		
改善できる点／改善方法： 重要事項説明書にも第三者委員を記載されたい。		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a
良い点／工夫されている点： 日々の降園時に保護者と話す時間を設け相談を受けたり、保護者が個人的に相談を希望する時は相談室を使用し意見や要望を聞いている。入園時の園だよりに相談ができる連絡先や受付時間を記載し、保護者に伝えている。連絡帳アプリを活用し相談してくる保護者もあり対応している。		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a
良い点／工夫されている点： 苦情対応マニュアルをもとに、苦情や意見、相談に対して対応の仕組みができている。日々の保護者からの意見や相談は職員間で情報を共有し迅速に対応している。玄関に意見箱を設置し、いつでも意見が投稿できるようにしている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a
良い点／工夫されている点： 安心・安全な福祉サービスの提供のため安全管理・緊急時対応マニュアルを整備し職員に周知している。事業計画の中でも安全で清潔な環境を提供すること明示している。ヒヤリハットの収集を行い、職員間で話し合いすぐに改善につなげている。床から1m程の高さから上部かけて壁面収納となっており、足元が整理され転倒防止につながっている。		

改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 感染症の疑い時や発生時の対応、感染症一覧を明記した感染症対策マニュアルを整備し、園長を責任者として職員に周知している。発熱等の感染症が発生した場合は、保護者には玄関前の掲示板で伝え、園だよりの配布や ICT によるお知らせ機能を活用し知らせている。全ての保育室・寝具・玩具を毎日消毒し感染症予防に努めている。また子どもの登園リュックにマスクの携帯をお願いしている。		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a
良い点／工夫されている点： 防災・災害時マニュアルを整備し、園のしおりに非常災害時の対応について記載し、子どもの命を最優先の対応を伝えている。火災や地震、水害を想定した避難訓練を毎月行っており、年に一度、一斉メールを活用した子どもの引き渡し訓練を実施している。避難経路を掲示し、非常口が示されており、防災頭巾は人数分準備している。来年度は消防署と連携し、通報訓練や初期消火、避難訓練を実施する予定である。備蓄品として水・粉ミルク・非常食品を備えている。子どもの情報ファイルを持ち出して避難している。		
改善できる点／改善方法： BCP 策定と備蓄品の管理リストの作成に期待したい。		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	a
良い点／工夫されている点： 標準的な実施方法として保育マニュアルを整備し、保育士の心構えや睡眠時の配慮、沐浴、玩具の清掃等、具体的に記載されている。職員には入職時に保育マニュアルについて説明し周知している。子どもが安心・安全に過ごすことができるように保育理念や保育方針に明記し、虐待防止や子どもを尊重する保育姿勢についても職員間で共通認識として実施している。		
改善できる点／改善方法： 保育マニュアルに基づいた定期的に職員研修をされたい。		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	b
良い点／工夫されている点： 開園1年に満たないため未実施であるが年度末に見直しを行う予定をしている。保護者から意見があれば記録に残し、職員からの意見も踏まえて反映した内容を基に本部と話し合いながら、マニュアルの見直しを行っていく予定である。		
改善できる点／改善方法： 保護者からの意見を積極的に引き出し、職員からの意見も反映させた内容を法人本部と話し合い、地域性を加味したマニュアルの見直しに期待したい。		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定してい	a

	る。	
良い点／工夫されている点： 入園時に行われる保護者面接では新入園児面接表を用いて子どもの状況を具体的に聞き取り、指導計画を作成している。離乳開始にあたっての食事確認票や食事の状況についての様式を用いて詳しく聴取しており、調理員と相談しながら支援計画に反映させている。		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a
良い点／工夫されている点： 月案や週案、個別指導計画は定期的に見直され、職員間で共有している。		
改善できる点／改善方法： 必要に応じてさまざまな職種の関係者と協議を持ち、さらなる多角的な視点からの個別指導計画の策定に期待したい。		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a
良い点／工夫されている点： 子ども一人ひとりの発達や生活状況、園での活動等は ICT を活用し記録している。朝礼で話した内容を朝礼ノートに記録し、職員間の申し送りとしても活用している。職員会議録は次月の予定や話し合われた内容が書かれ、参加できなかった職員は読み終えたあと名前にチェックし把握している。		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	b
良い点／工夫されている点： 個人情報保護基本マニュアルを整備し、個人情報等の記録は鍵付きの保管庫で管理している。記録管理責任者は園長とし、職員は個人情報の園外への持ち出しを禁止、個人情報保護規定を理解している。保護者から「個人情報使用同意」を得て、重要事項説明書でも個人情報の取り扱いについて説明している。園が行っている SNS 等は、登録を前提に希望する保護者のみに子どもの様子を発信している。		
改善できる点／改善方法： 個人情報漏えい防止の観点から各パソコンにパスワード設定をされたい。また個人情報保護に関する研修の開催に期待したい。		

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

		第三者評価結果
Ⅳ－１－（１）	保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	a
良い点／工夫されている点： 園の使命と保育姿勢を明文化した理念、園が目指す保育及び人材像を具体化した基本方針を基に、食育や地域の特性を取り入れた保育及び子育て支援など特徴ある全体計画を策定している。		
改善できる点／改善方法： 開設初年度でもあり、全体計画の見直しを全職員が関与して評価・再計画することを期待したい。		

IV-2 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
IV-2-(1) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a
良い点／工夫されている点： 片側二車線の幹線道路に面した立地にあるが屋外の喧騒は遮断されている。南側の大きな窓2ヶ所と裏口ドアから明るい陽射しが入り、いずれもすりガラスを使用しており子どもの刺激を軽減し、午睡時はオルゴールの穏やかな音色の音楽を流して入眠を促している。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(2) 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 入園時アセスメントシートで得た家族構成や育成歴等を指導計画に落とし込み、子ども一人ひとりに個別的な援助内容や支援目標を設定して保育を実践している。保育士は全ての園児の指導計画及び保育ITC連絡帳を閲覧することが出来、個々の保育士が全園児の性格や嗜好傾向、家庭環境等アセスメント情報を把握しており、職員間の情報共有の細やかさも相まって個別的な保育を可能にしている。地域の特性として母国の異なる外国籍の子どもが複数在籍しており、言葉の壁に配慮しながら親子が不安なく通園を続けられる工夫を重ねている。	
改善できる点／改善方法： 外国籍の子どもの受け入れが増加傾向にあり、日本語を理解できない保護者の子の福祉を目的とした関係機関との連携支援の体制構築に期待したい。	
IV-2-(3) 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	a
良い点／工夫されている点： 保護者との連絡帳や登降時の談話の機会に子どもの生活習慣に対する情報交換や保護者の意向を聴取し、指導計画の達成目標設定に反映させている。壁面収納に個々の子どもの荷物を片付けており、牛乳パックを利用した帽子・靴下入れやタオル掛けなど可能な範囲での片付け習慣を支援している。食事の自立支援では子供の小さな挑戦や成功を見逃さず自己肯定感や達成感につながる言葉掛けを行い、食器を使った自力摂取や下膳の定着を促している。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(4) 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	a
良い点／工夫されている点： 全体計画を基に日常的なスケジュールに園内での保育活動と地域資源を活用した園外活動をバランスよく組み入れ、理念と基本方針に沿った保育実践に努めている。近隣商業施設への買い物体験と、毎月恒例行事のおやつ作りを関連づけた食育を始め、地域の多様な人たちとの関わりや、生活と遊びの中で積み重ねている。園外への散歩では異年齢が行動を共にする中で思いやりや力加減を覚える機会となっている。	
改善できる点／改善方法： 子どもが自ら遊びを見つけられる環境整備の継続に期待したい。	
IV-2-(5) 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a

良い点／工夫されている点： 乳児の保育マニュアルを整え職員がいつでも閲覧できるように職員室に常備し、各々での読み込みを指導し安定した保育活動の維持に努めている。全保育士が子ども一人ひとりのアセスメント情報や保育計画、朝礼や職員会議を通じた最新情報を把握しており、日常生活での個々の小さな変化の発見を逐一周回の職員と共有する環境を活用して乳児の発育に応じた保育を提供している。登降時の会話や保育ICTを利用した連絡帳の内容から得た保護者の意向を反映させた保育計画を基に保育を実践している。		
改善できる点／改善方法：		
IV－２－（６）	３歳未満児（１・２歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a
良い点／工夫されている点： 全体計画に年齢毎の成長過程での課題を落とし込み、適切な保育環境の確保に努めている。保護者との連絡帳の丁寧なやりとりや登降時の会話を通じて子どもの家庭と園での様子を相互に情報交換し、個別計画の目標設定に資している。保育ICT導入により保護者側がモバイル機器を利用した連絡帳記帳に積極姿勢を示す傾向があり、閲覧者を保護者に限定したインスタグラムへの園の画像投稿についても子どもの園での様子がよくわかると好評価を得ている。		
改善できる点／改善方法：		
IV－２－（７）	３歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	非該当
良い点／工夫されている点：		
改善できる点／改善方法：		
IV－２－（８）	障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a
良い点／工夫されている点： 配慮が必要な子ども インクルーシブ保育に対するマニュアルを整え保育士がいつでも閲覧できるように職員室に常備し、各々での読み込みを指導している。障害の診断を受けている子どもには、保護者や行政・関係機関との連携体制を確保し、情報提供を受けながら個々の障害特性や発育に応じた課題を個別計画に掲げ、人員の加配対応等により日常の保育実践に繋いでいる。		
改善できる点／改善方法：		
子どもの障害特性や対処方法に関する研修受講等で保育士のスキル向上を期待したい。		
IV－２－（９）	それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a
良い点／工夫されている点： 長時間保育の課題として子どもの心身の状態把握と家庭との連携、保育士間の密な協力体制の構築を掲げ、朝礼、職員会議やそれぞれの記録ノート・議事録などを用いて子どもの様子を共有し、どの保育士でも保護者とコミュニケーションを取ることが出来る環境を確保している。玩具やおやつを提供にも子ども一人ひとりの個別的な楽しみに配慮し、安全で清潔な保育空間づくりに努めている。		
改善できる点／改善方法：		
IV－２－（１０）	小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	非該当

良い点／工夫されている点：
改善できる点／改善方法：

IV－3 健康管理

	第三者評価結果
IV－3－（１） 子どもの健康管理を適切に行っている。	a
良い点／工夫されている点： 保健衛生マニュアルを整備し、毎朝登園時に保護者が園児の体温を測り、ホワイトボードに記入し職員間で子どもの体温や状態を共有している。毎朝自宅での様子を記載した連絡帳もチェックしている。発熱などの体調不良や感染症に関する対応、SIDS（乳幼児突然死症候群）について園だよりで説明している。園でのSIDS（乳幼児突然死症候群）チェックは保育士が視診を行い、規定に基づき記録している。少しの変化でもシステムに記入し職員間で共有している。予防接種の状況は母子手帳の接種更新時に確認している。降園時に子どもの一日の様子を保護者に伝えている。 改善できる点／改善方法：	
IV－3－（２） 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	a
良い点／工夫されている点： 毎月身体測定を行い、嘱託医による年2回の内科検診と年1回の歯科検診を実施し、健康状態や発育、発達状態を把握し、職員間で共有している。検診結果は保護者に伝え、受診が必要な子どもについてはその後の受診状況を確認している。 改善できる点／改善方法：	
IV－3－（３） アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	b
良い点／工夫されている点： アレルギー対応マニュアルを整備し、保育士間で周知している。食物アレルギーがある子どもの給食についてはプレートに名前を付け、トレーを使用することで誤配を防ぎ、他の子どもとは距離をとるよう配慮している。保護者とは定期的に個別面談を実施し、病院へ受診に行ったあとは、受診状況を保護者から聞いている。アレルギー対応食についての説明は園のしおりで保護者に伝えている。 改善できる点／改善方法： アレルギーに関する共通理解や対応について、さらに理解するための職員研修の実施に期待したい。	

IV－4 食事

	第三者評価結果
IV－4－（１） 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	a
良い点／工夫されている点： 食育に関する食育年間計画を立て、季節のテーマや行事食、予定献立内容、ねらいを書き、子どもたちが食に興味をもち、食事を楽しむことができるように工夫している。毎月のおやつ作りの子どもたちが楽しみにしており、食材も子どもたちが保育士と一緒にスーパーに買い物へ行くこともあり、保護者には園だよりで食育の様子を知らせている。夏はトマトやキュウリ、ナスなどの夏野菜をプランターで育て食に関心をもつ取り組みを行っている。献立カレンダーは写真付き	

で保護者に配布している。職員は子ども一人ひとりの食事量を把握し、完食できた時は褒め職員も一緒に喜んでいる。	
改善できる点／改善方法：	
IV－４－（２） 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	a
良い点／工夫されている点： 調理員は子どもが食べる量や硬さなど職員と共に共有し、子どもたちの食事の様子を見たり、子どもたちから話を聞くなどして調理の工夫を行っている。調理中は調理室の扉を締め、手洗い洗浄した食器は滅菌庫で滅菌し安全管理を徹底している。食事前はアルコール消毒を使用し、手指やテーブルを消毒して衛生に気をつけている。食中毒予防の3原則や食事の衛生管理について書かれた給食マニュアルを整備し職員間で周知している。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅴ 子育て支援

Ⅴ－１ 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V－１－（１） 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	b
良い点／工夫されている点： 毎日の降園時に子どもの様子を伝え、連絡帳を活用し自宅での子どもの様子が把握できるように家庭との連携を図っている。毎月発行の園だよりでは各クラスの様子を写真付きで報告し、行事予定、持ち物についての案内は、外国籍の保護者にもわかりやすい工夫を行っている。	
改善できる点／改善方法： 普段の子どもたちの様子が見られる保護者参観やイベントの計画を検討されたい。	

Ⅴ－２ 保護者等の支援

	第三者評価結果
V－２－（１） 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	b
良い点／工夫されている点： 毎日の登降園時は、保護者とのインターフォン越しの声掛けや挨拶を大切にし、コミュニケーションを図り、信頼関係を築くように努めている。保護者からの相談体制については、重要事項説明書や園のしおりに連絡先や受付時間が書かれている。保護者との会話の中で、職員間での共有が必要な内容は、どの職員でも対応できるようにしている。	
改善できる点／改善方法： 登降園時の保護者からの相談や連絡は、職員間で共有し、朝礼時に口頭で伝えているが、欠席した職員にも情報共有ができるように適切な記録として残し、情報の洩れがないような対応に期待したい。	
V－２－（２） 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	b
良い点／工夫されている点： 虐待の発生予防や早期発見、虐待が発生している家庭への援助について書かれた虐待防止マニュアルを整備し、職員間で周知している。園のしおりや重要事項説明書に虐待への対応について明記し保護者に伝えている。気になる子どもや家庭については行政職員と連携を図り、虐待予防や	

保護者支援に努めている。
改善できる点／改善方法： 今後、虐待の予防や早期発見等の職員研修の開催に期待したい。

評価対象Ⅵ 保育の質の向上

Ⅵ－１ 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
Ⅵ－１－（１） 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a
良い点／工夫されている点： 職員は、年2回の自己評価を行い保育実践の振り返りや改善に努めている。自己評価後は個人面談を通して、園長がその評価に対して適切な指導を行い、今年度頑張ってきたことや、これからの課題や今後の目標について話をしている。	
改善できる点／改善方法： 各職員の保育実践の振り返りを基に、園全体の保育の質の向上に向け、分析と改善につなげる作業に期待したい。	

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ－１ 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ－１－（１） 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	a
良い点／工夫されている点： 正面玄関と裏口は外部からの侵入防止のため常に施錠しており、登降園時はインターフォン越しに顔を確認してから解錠している。いつもと違う人の時は保護者からの連絡を必須とし、不審者による侵入防止に努めている。年に2回の防犯に対する想定訓練を実施し、警察署や消防署、近隣住民と連携を図り不審者情報共有の体制ができています。防犯マニュアルや不審者対応の行動フローがあり職員に周知している。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ－２ 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ－２－（１） 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	b
良い点／工夫されている点： 年間行事予定を年度初めに配布し、園のたよりで詳しく伝えている。園での子どもの様子はSNSや連絡帳、登降園時に口頭で伝えている。今後、保護者からの意向を把握し、保育参観の検討を考えている。	
改善できる点／改善方法： 保護者アンケートを定期的に行い、普段の子どもの様子を見てもらう場としての保育参観の開催に期待したい。	

VII－２－（２） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	b
良い点／工夫されている点： 保護者会としての組織は立ち上がっていないが、小規模保育園の特性を活かし保護者からの意見は常に受け付けている。今後は各クラスの代表保護者を選出し、主任保育士や担任を含めた運営委員会を定期的開催したいと考えている。	
改善できる点／改善方法： 保護者会等の組織の立ち上げと、定期的な会議の開催に期待したい。	

VII－３ 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII－３－（１） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	a
良い点／工夫されている点： 連携施設について重要事項説明書や園のしおりに記載し、連携先の幼稚園や保育園が次のステップの移動先の選択肢のひとつになっている。家庭の支援が必要と思われる事案に対して小学校や関係機関とケース会議を開催し連携を図っている。	
改善できる点／改善方法：	